



学芸員の説明に耳を傾ける来場者

## 特別展「原城落城のとき」展

2月15日、本市と西南学院大学博物館の連携特別展「初公開資料！原城落城のとき－禁教・潜伏への道のり－」が開幕しました。

島原・天草一揆で天草四郎を討ち取った直後の報告資料をはじめ、幕府の禁教政策や潜伏キリシタンの世界を、多数の本市初公開資料とともに紹介しています。

ぜひご来場ください。



## 特別展 原城落城のとき－禁教・潜伏への道のり

■期間…3月20日(月)まで ■会場…原城図書館 ■開館…午前10時～午後6時  
※毎週木曜日は正午～午後8時※毎週火曜日、毎月最終金曜日は休館

## Focus in 南島原 まちの話題



## 中学生英語暗唱大会で優秀賞

2月4日に大村市で開催された「平成28年度長崎県中学生英語暗唱大会」において、中島幸咲奈さん(加津佐中2年)が優秀賞に輝きました。県内25人の代表の中からの受賞は、本市では初めての快挙です。

中島さんは「受賞することで、熱心に教えてくださった先生に恩返しできてよかった」と話しました。おめでとうございます。



## 風鈴の 音色で気付く 秋の音

日本赤十字社が開催する「第11回赤十字・いのちと献血俳句コンテスト」で、伊藤珠里さん(有家中2年)の作品が長崎県赤十字血液センター所長賞に輝きました。

この賞は、応募総数241,534点の中から各都道府県1点のみに与えられるものです。おめでとうございます。



## 「南島原の宝物を世界の宝物に」



### 世界遺産市民協働会議を開催

2月3日、南島原市世界遺産市民協働会議の運営委員と行動計画推進グループの合同会議が開催されました。会議では、1月20日の世界遺産推薦決定に伴い、これまでの経過と登録までのスケジュールの確認をし、会則の一部改正や、今年度の活動状況報告、今後の取り組みについて協議されました。



### ラッピングバスで世界遺産をPR

原城跡の世界遺産登録に向けて、地域の気運を高めるために、2月1日からラッピングバスの運行を開始しました。

バスは島原港から長崎空港間を1日1往復し、原城跡など観光スポットのほか、本市にゆかりのある歴史上の人物も描かれています。



## 松永さんが書籍を寄贈

このほど、松永麟藏さん(南有馬町)が自ら編纂した「南有馬の古跡郷土誌」を市長や市内図書館に寄贈されました。

松永さん、ありがとうございました。

いつまでもお元気で  
～100歳おめでとうございます～



岩永 房好さん(南有馬町)  
大正6年1月24日生まれ



## 九州で唯一“小さな企業” 交流キャラバン

中小企業庁では、小さな企業が持続的に発展していくために、地域の事業者などと直接、意見交換をする「小さな企業」交流キャラバンに2012年度から取り組んでいます。

今年度は九州で唯一、南島原市を選定、1月23日にザ・マーキーズ(深江町)で市内10業者を招いて開催されました。

事業者側からの人手不足に苦慮している点などの意見を受けて、同庁側は「支援機関の人材のレベルアップも必要、政策に少しでも反映させたい」と答えていました。

## 沈黙 －サイレンス－ 絶賛公開中！

### 映画「沈黙－サイレンス－」絶賛公開中！

キリシタン弾圧のなかで神と信仰の意義を描いた遠藤周作の代表作にして戦後日本文学の金字塔である「沈黙」が映画化。

世界遺産候補「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産も舞台となっておりますので、ぜひご覧ください。

●映画『沈黙－サイレンス－』公式サイト <http://chinmoku.jp>